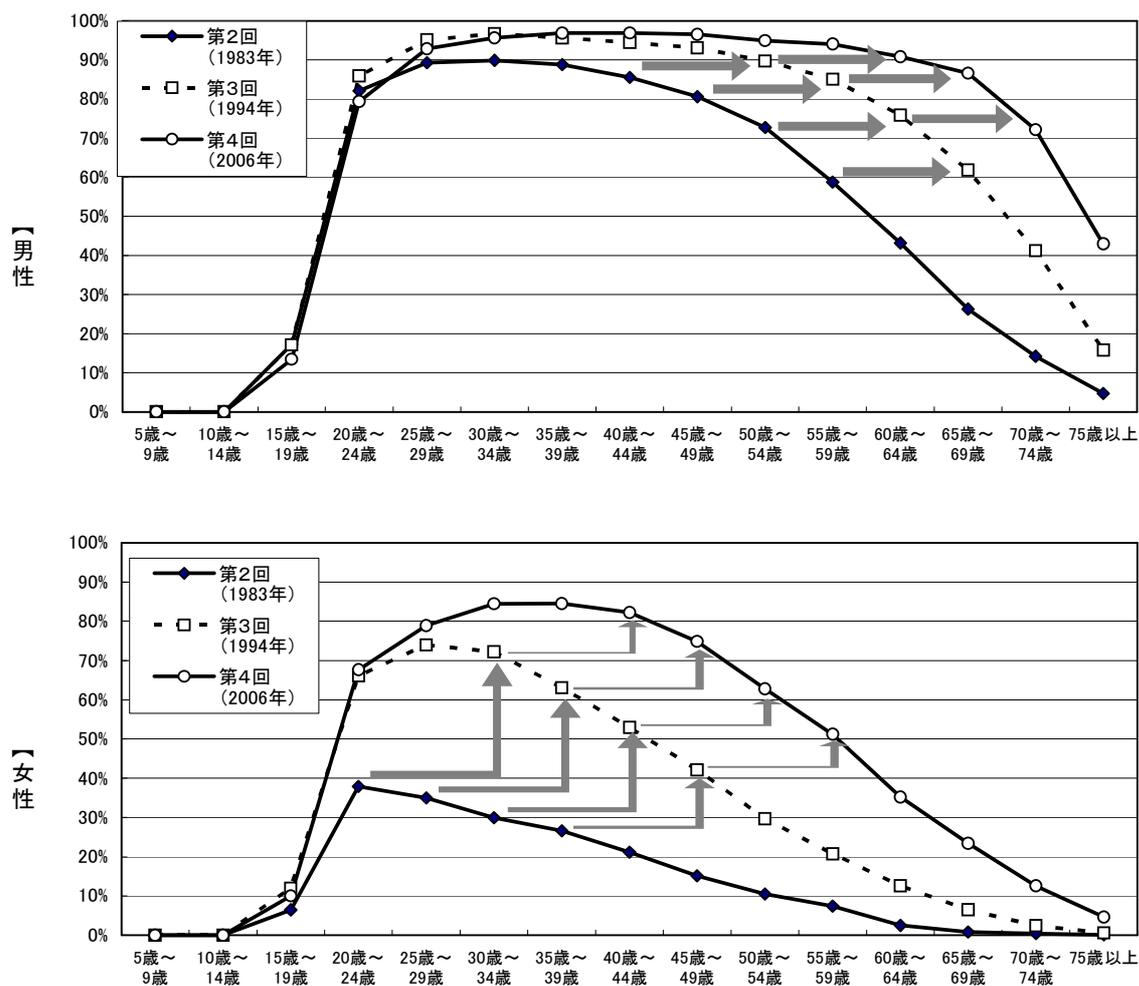


2-2-4 自動車交通

(1) 免許保有と自動車保有の状況

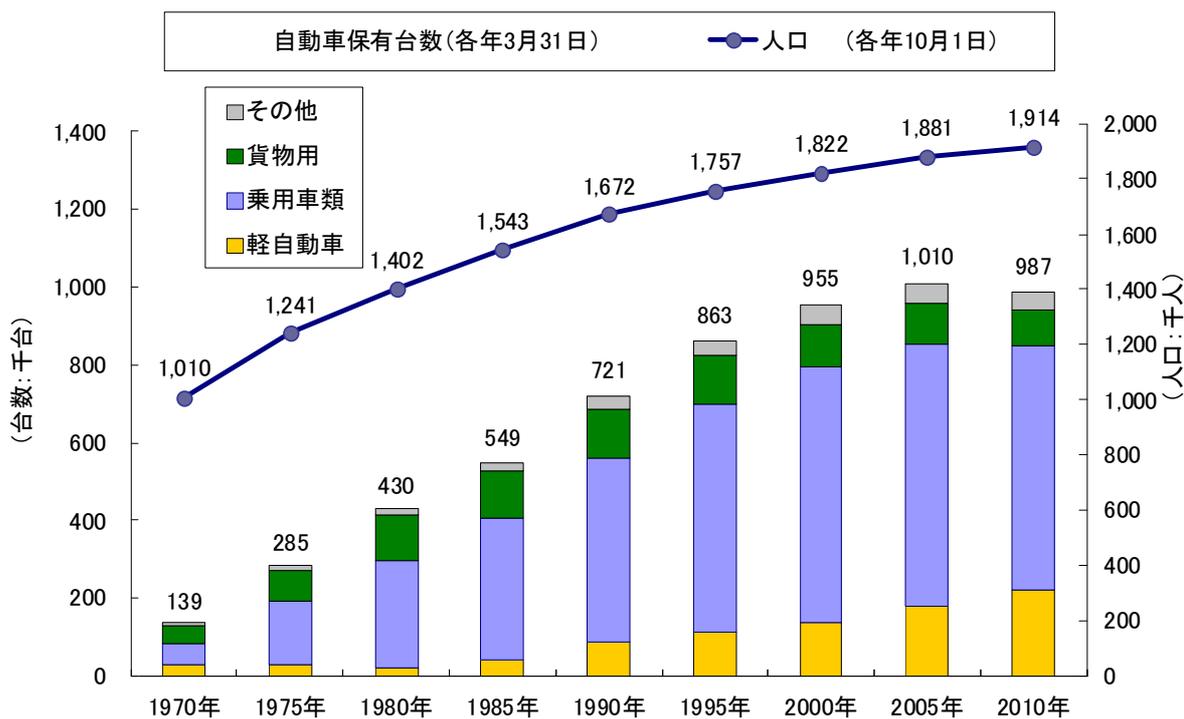
◇ 女性の免許保有率が上昇。普及が進んだマイカー。

- ・ 男性は20代までに殆どの方が免許を取得する傾向が、20年前から変わりません。これに対し、女性は20代までに免許を取得する人の割合が伸び、かつ30代以降に免許を取得した人も多いです。
- ・ 自動車保有台数は人口を上回るペースでこれまで増加してきました。(次頁)



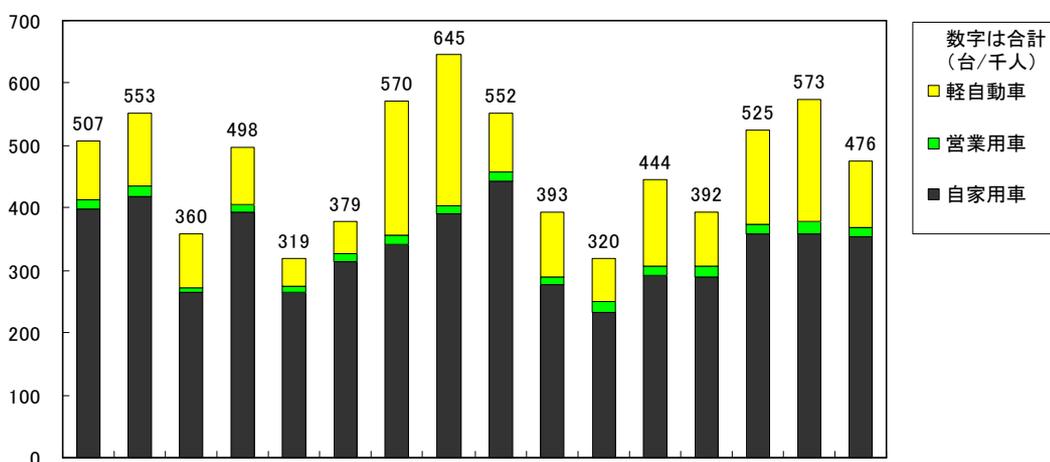
資料：道央都市圏パーソントリップ調査（2006年）

図 2-65 年齢階層別の免許保有率の推移



資料：北海道運輸局、札幌の都市交通データブック 2010

図 2-66 札幌市内の自動車保有台数



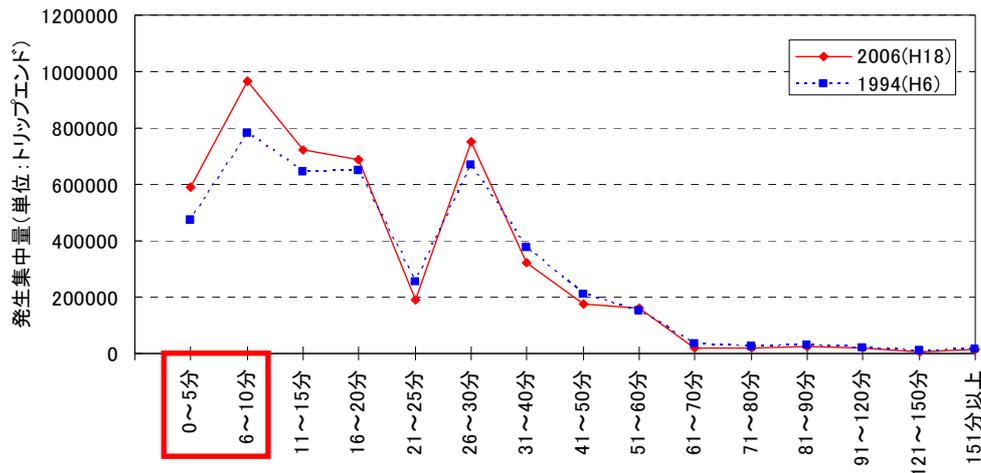
資料：「自家用・営業用（軽自動車除く）の登録自動車数」については「市区町村別自動車保有台数（平成20年3月末現在）」（財）自動車登録情報協会。軽自動車台数は「市区町村別軽自動車車両数（平成19年3月末現在）」（社）全国軽自動車協会連合会。人口は国勢調査（2005年）。

図 2-67 人口あたり自動車保有台数の他都市との比較

(2) 自動車への依存

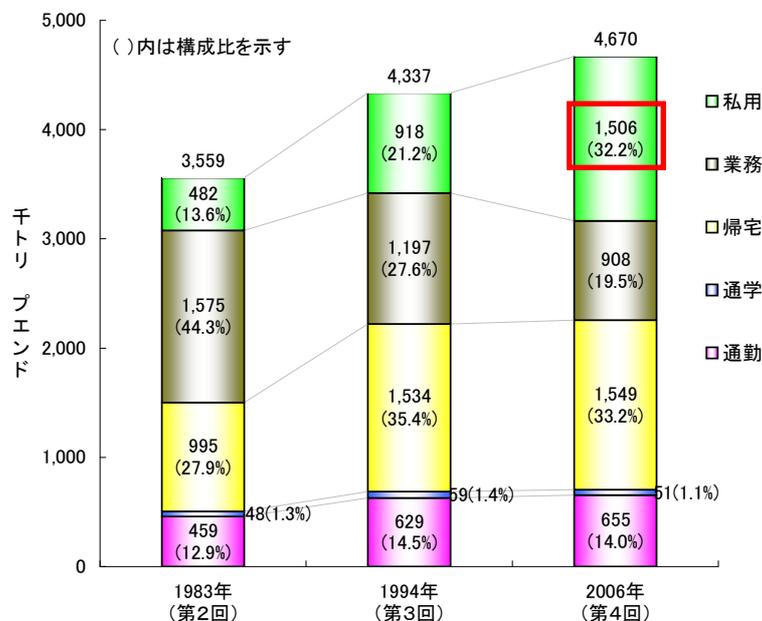
◇ 自動車の短距離利用が増加。買い物など気軽に車を使う傾向。

- ・ 短距離での自動車移動が増加しています。
- ・ 私用目的での自動車利用が増加しています。
- ・ 女性の免許保有率の上昇や、自動車保有台数の増加を背景に、買い物などで気軽に自動車を利用する傾向が強まっていると考えられます。



資料：道央都市圏パーソントリップ調査（2006年）

図 2-68 札幌市内における発生集中交通量の移動所要時間分布



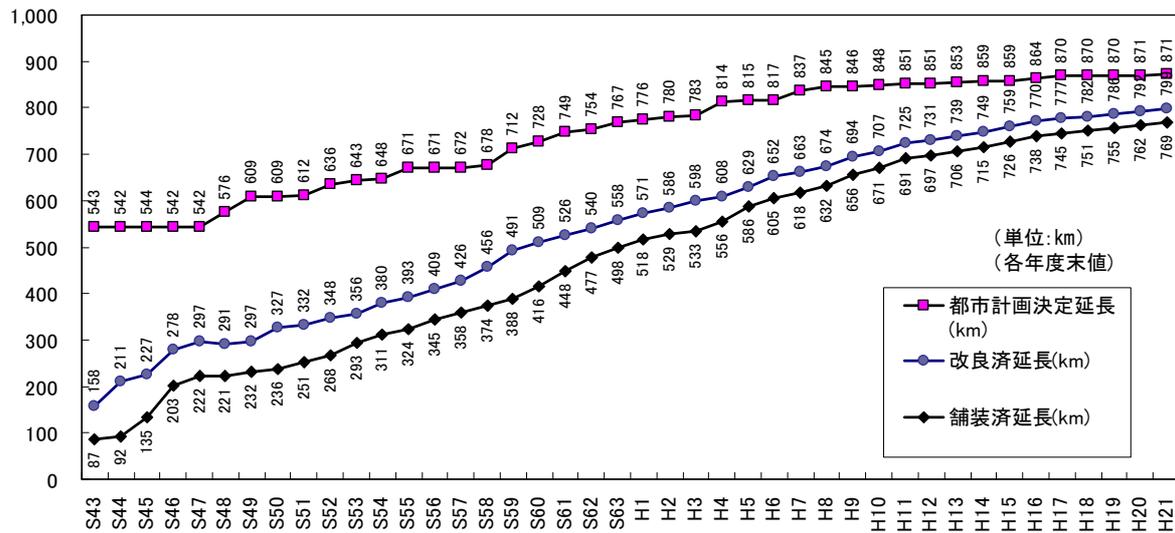
資料：道央都市圏パーソントリップ調査（2006年）

図 2-69 札幌市内の目的別自動車発生集中量の推移

(3) 道路整備状況

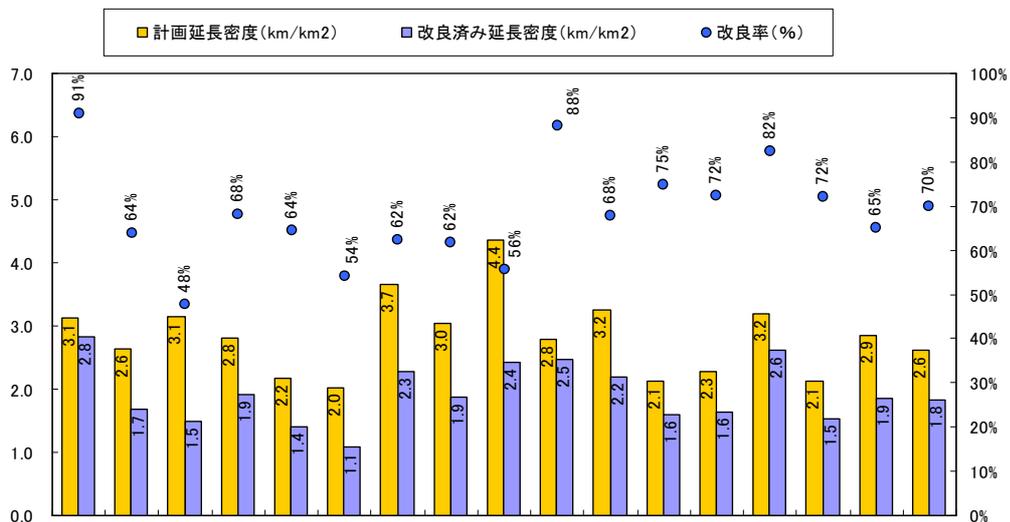
◇ 道路整備は着実に進み、整備率は他都市と比べ高い。ただし都心部の自動車専用道路は無い。

- ・ 道路整備は着実に進んできています。
- ・ 幹線街路の整備率は他都市と比べても高いです。
- ・ 他の政令指定都市の多くでは都心部で自動車専用道路が整備されています。



資料：札幌の都市交通データブック 2010

図 2-70 札幌市内の都市計画道路整備率の推移



資料：札幌の都市交通データブック 2010、都市計画現況調査

図 2-71 幹線街路密度⁸と整備率の他都市との比較 (2008年度)

⁸ 市街化区域面積 (km²) あたりの幹線街路延長 (km) として算出

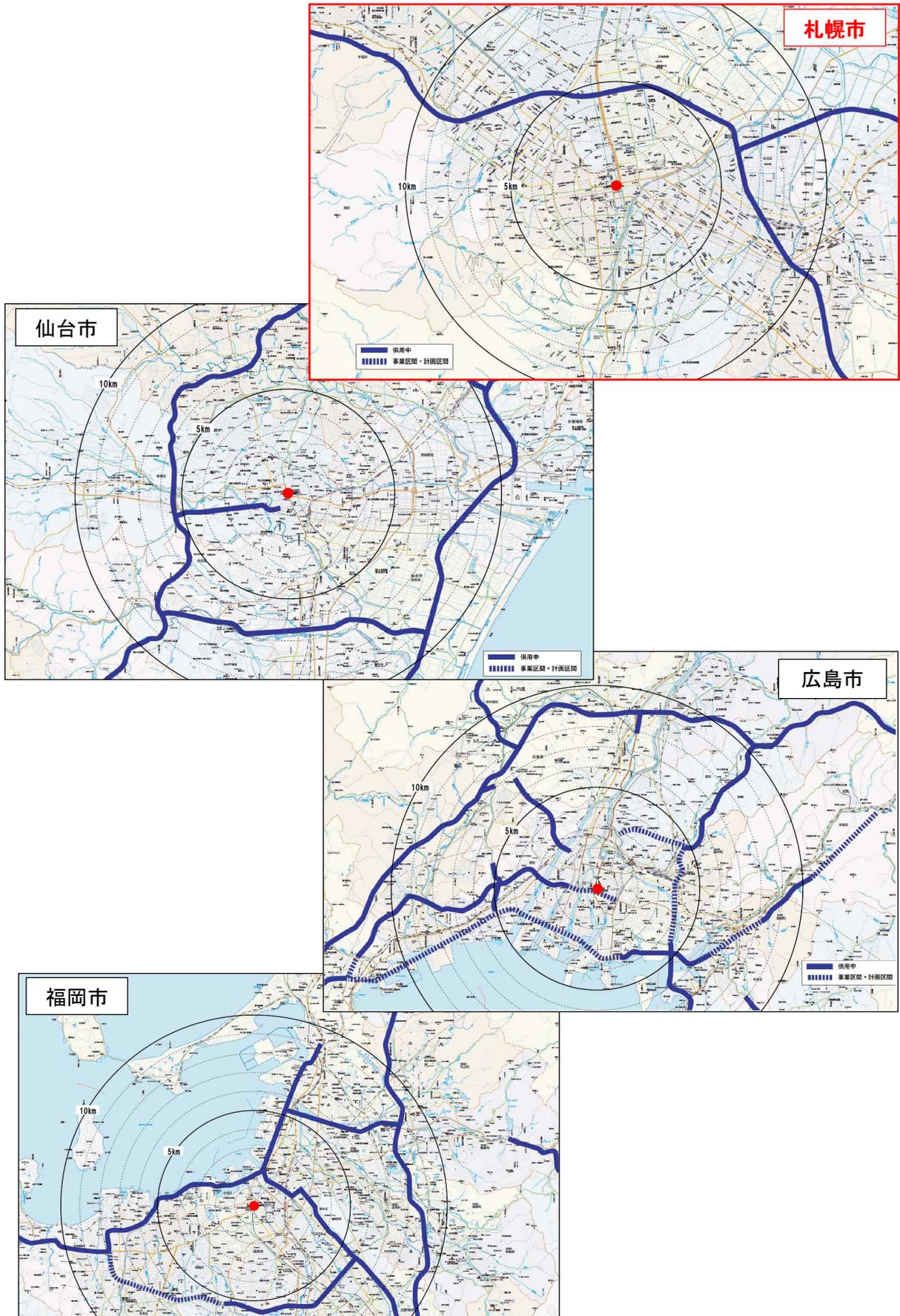


図 2-72 自動車専用道路網の比較 (赤丸は各都市の市役所の位置)

(4) 交通事故状況

◇ 死傷事故は市内幹線道路で広く発生。

- 死傷事故は市内の幹線道路で広く発生しています。

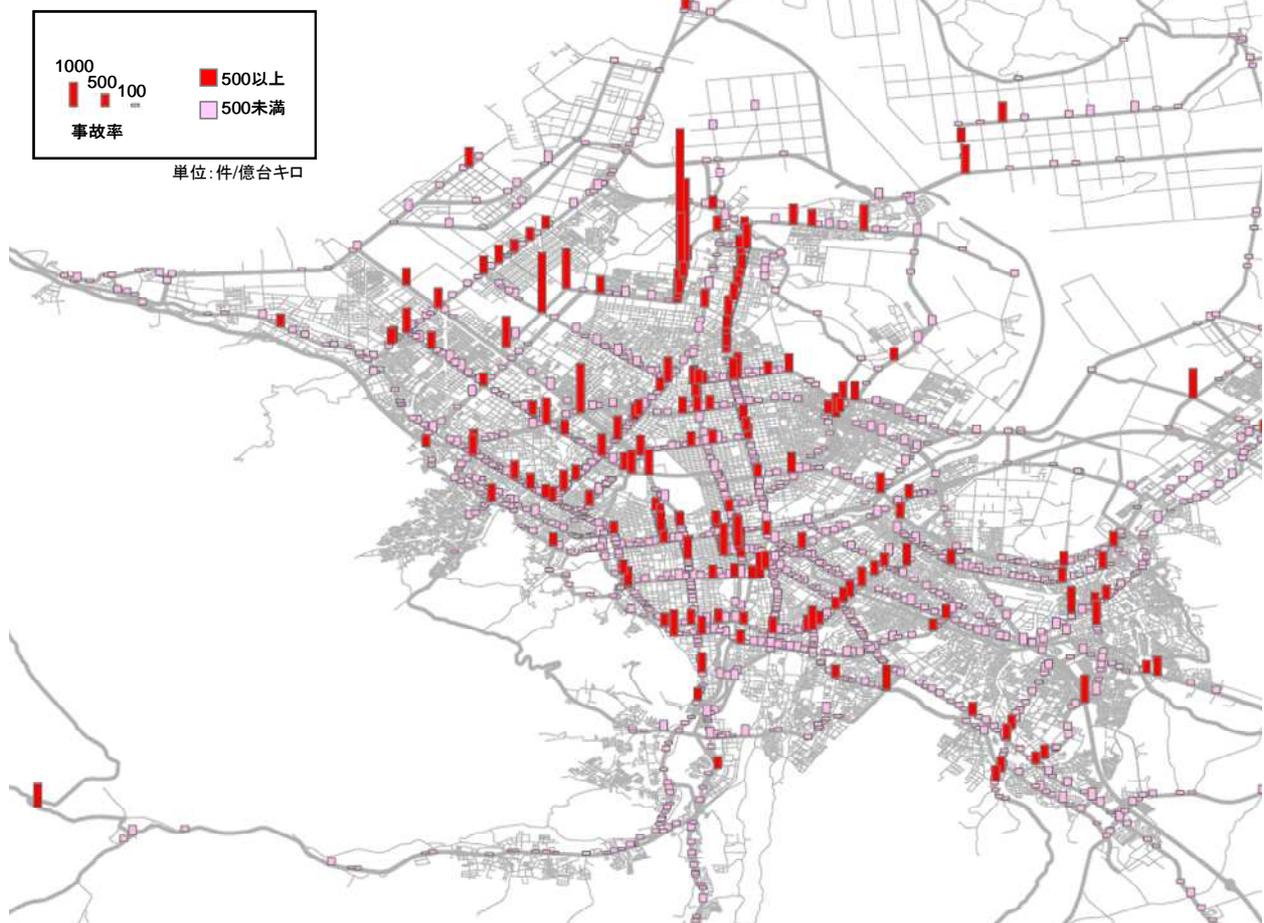


図 2-73 交差点事故率 (2002~2005 年) 資料: 寒地土木研究所

～致死率の高いバイク事故～

北海道における二輪車の事故(第1当事者)

北海道における二輪車事故件数は近年減少傾向を見せているが、二輪車事故の全事故に占める発生件数割合(1%未満)に比較して、死者数割合(約4~7%程度)が高く、四輪車に比べて、「二輪車事故は死亡事故に至るケースの多いことが伺われます。

※資料・交通年鑑

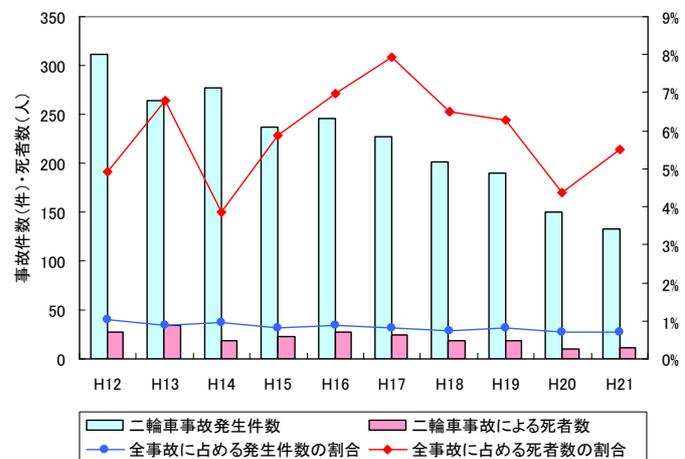
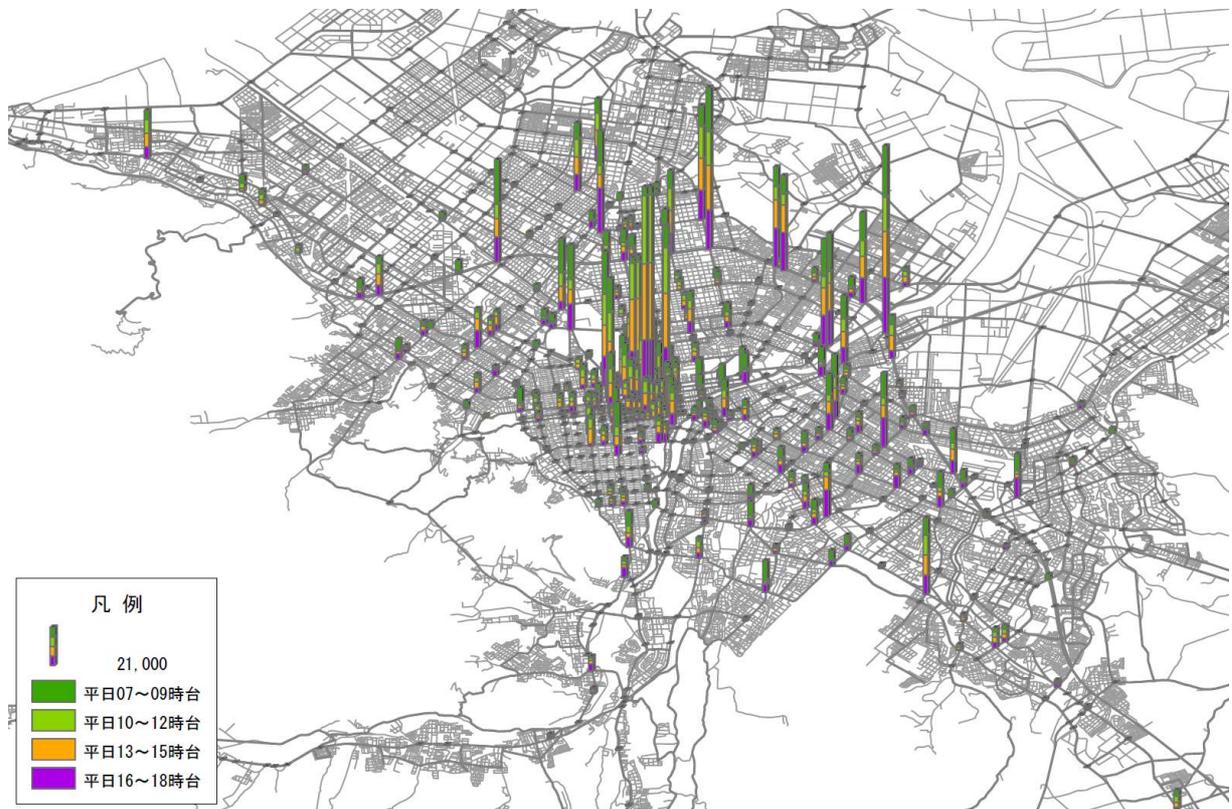


図 2-74 二輪車事故件数など

(5) 道路交通状況

◇ 交通混雑は都心を中心に発生。

- ・ 交通混雑は都心を中心に発生しています。



混雑発生：5分間の平均走行速度が20km/h以下となった回数

図 2-75 混雑発生状況（2005年） 資料：寒地土木研究所

(6) 冬の道路交通状況

◇ 積雪で冬期の速度は秋の半分。

- ・ 車道除雪延長は年々増加傾向です。
- ・ 冬期は積雪で路面環境が低下します。雪山により有効幅員が減少します。
- ・ 交通容量の低下から、冬期には所要時間が3割ほど増加しています。

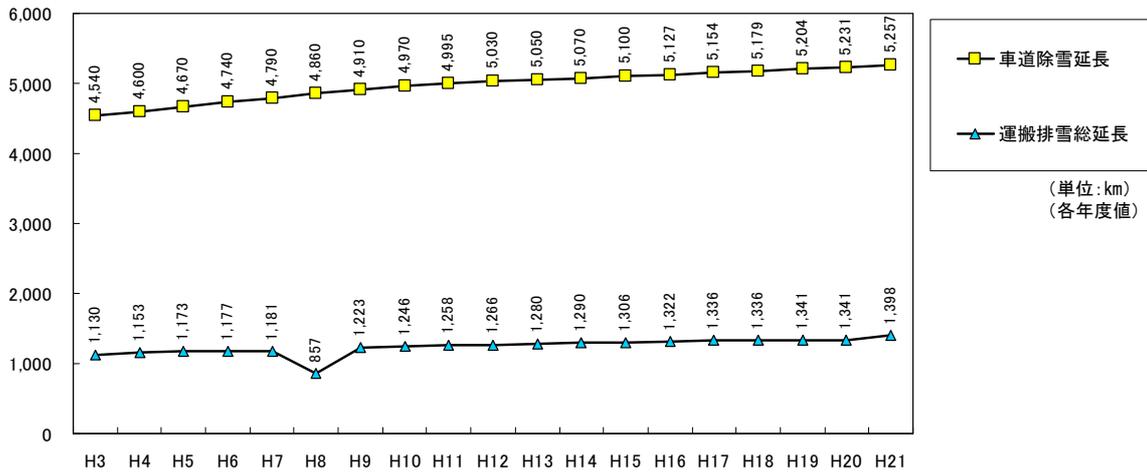


図 2-76 市内道路の除雪状況 資料：札幌市統計書

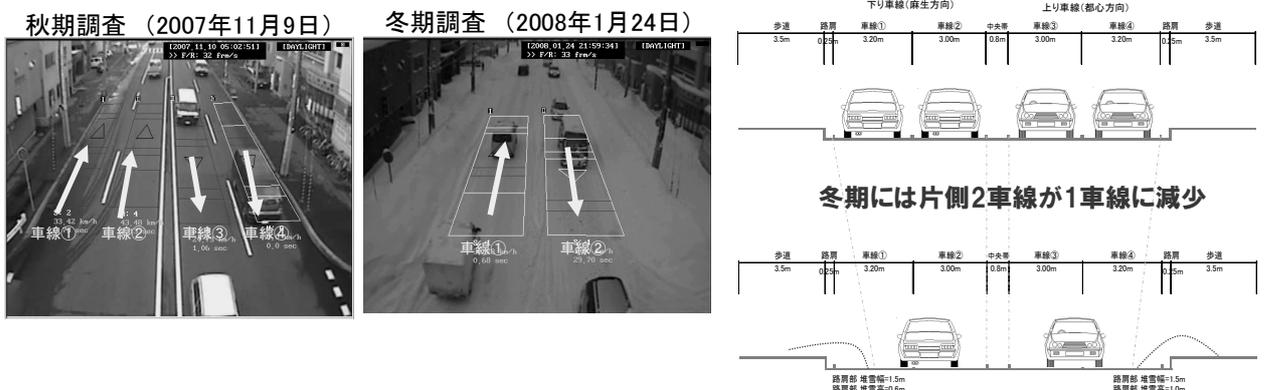


図 2-77 西5丁目・樽川通（北18条）における秋期・冬期の状況 資料：寒地土木研究所

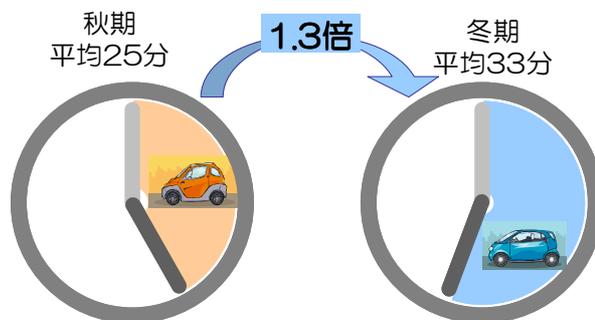
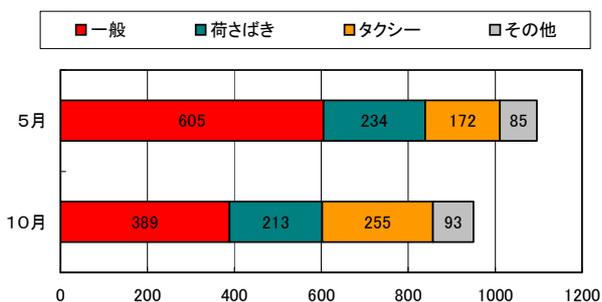


図 2-78 自動車での通勤通学所要時間比較 資料：道央都市圏パーソントリップ調査（2006年）

(7) 都心部の駐車状況

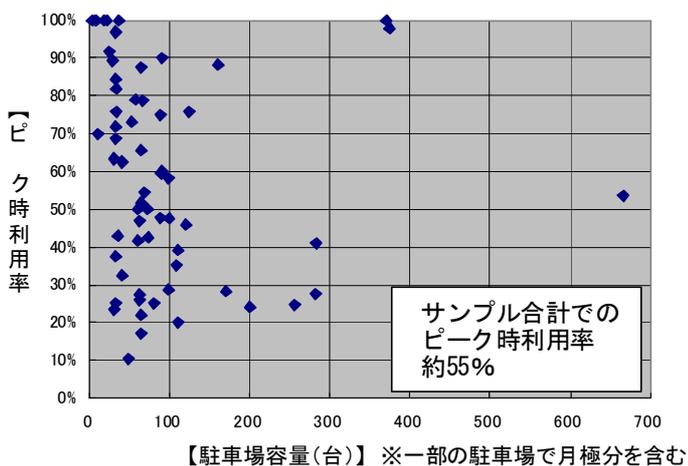
◇ 都心部では、一般車だけでなく荷さばきやタクシーの路上駐車が依然多い。

- ・ 道路交通法の改正（平成18年6月施行）での駐車取り締まり強化などに伴い、一般車などの路上駐車は減少しましたが、依然都心部での路上駐車台数は多く、荷さばきやタクシーの割合も多いです。
- ・ 都心部の平均自動車走行速度は僅かに改善したものの、13 km/h程度と低いです。
- ・ ピーク時には満車となる駐車場もありますが、総量として都心部の駐車場容量は充足しています。



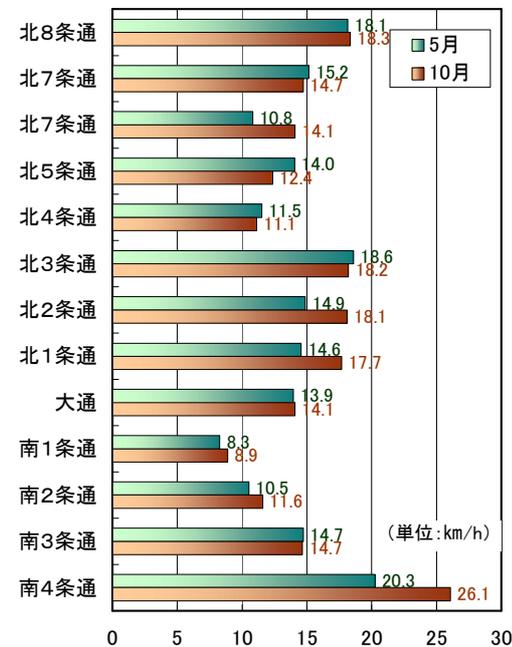
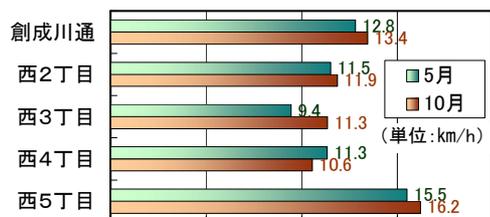
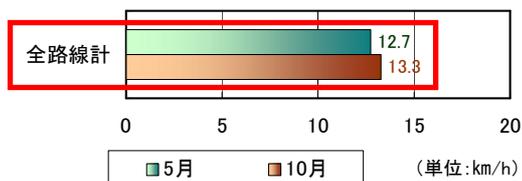
資料：平成18年度札幌都心モニタリング調査
 (調査範囲は東西で創成川通～西5丁目線、
 南北で北8条通～南4条通)

図 2-79 都心路上駐車調査でのピーク時
 車種別路上駐車台数



資料：平成22年度札幌市駐車場実態調査

図 2-80 都心部時間貸し駐車場の利用状況



資料：2006年度札幌都心モニタリング調査

図 2-81 都心内の路線別の平均自動車走行速度